# 図書だより<sub>No.3</sub>

令和7年11月4日 図書委員会

話

2 学期は、文化祭・体育祭・クラスマッチと行事がたくさんありましたね。授 業と行事のけじめをつけて規則正しい生活はできていますか?

来月には文化鑑賞会があります。今年の文化鑑賞会は古典芸能「学校寄席+講 談(怪談)」です。今回の図書だよりは、『文化鑑賞会』の事前学習として情報を 載せてみましたので、少しでも興味を持ってくれたら嬉しいです。

### 「文化鑑賞会を行う3つの目的」

学校現場において、文化鑑賞会は普段の授業では味わえない特別な体験ができる、本当 に貴重な行事であると感じています。しかし、文化鑑賞会の実態は、「毎年やっているから」 といった惰性になってしまっていることも多く、行事としての意義が薄らいでいるように思いま す。では、そもそも『文化鑑賞会の目的』とはいったい何なのか・・・まとめてみました。

#### 1. 芸術に実際に触れる機会

芸術は五感全てで感じるものだと思います。生徒達には、その「空気」を知った上で芸術 の面白さを知って欲しい。多感な時期だからこそ感じるものも大きく、文化鑑賞会は、そん な芸術の印象を一度に変えてしまうだけの凄まじいパワーを秘めています。

#### 2. 進路決定に役立つ

ある分野でのプロフェッショナルと出会うことは、皆さんが進路を決めていく上で確実に 役立つ体験となります。

#### 3.異なる価値観を認める姿勢を身につける

文化鑑賞会を通して、何か一つの世界観に特化した芸術に触れ、その良さを理解しよう と努める姿勢は、他者を尊重する姿勢を身につけて、異なる価値観を認めることへ自然と つながっていきます。

## 学校寄席

【文化鑑賞会】 2025年12月12日(金) アイプラザ曹橋

プログラム

寄席入門 一龍斎貞橋 上方落語 吴福亭篆光 桂宫路 落語 ~お仲入り(休憩)~ 色物 柳贵家雪之介



講談【怪談】一龍斎貞橋



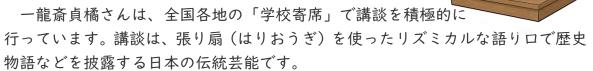
桂宮治でございます。

日本テレビ『笑点』のメンバーです。 とにかく笑っていただけるように・・ 努力します!

桂宮治さんは、常に笑顔でいることを心がけており、「明るい所に花は咲く」と いう言葉を大切にされています。テレビやラジオにも多数出演しており、日本テ レビの『笑点』では大喜利メンバーを務め、メンバーカラーは若草色です。また、 TBS ラジオの『これが宮治でございます』などがあります。また、YouTube チャン ネル「桂宮治の撮って出し!」も運営されています。

いちりゅうさいていさつ

一龍 斎貞橘です!講談師として、古典講談を得意と し、怪談を演じます。「一番怖いのは人の心」という教えの もと、音響や照明を使った演出でザ・怪談話を披露します。 迫力満点のライブ体験として、観客を魅了します。



はとバスの歴史ガイドの経験を持っており、これらの経験は、歴史上の人物や出 来事を分かりやすく、かつ面白く伝える上で大いに役立っています。学校寄席で は、皆さんが講談の世界に触れ、歴史や物語に興味を持つ良い機会となっているの ではないでしょうか。